

【樹木の部屋】

フィリソシンカ（マメ科ハマカズラ属 *Bauhinia variegata*）

和名：フィリソシンカ（斑入蘇心花） **別名**：ヨウテイボク（羊蹄木）

英名：Variegated orchid tree

マメ目 落葉高木 **原産地**：インド、ビルマ

花言葉：希望、夢 **花の色**：ピンク、紫、白、

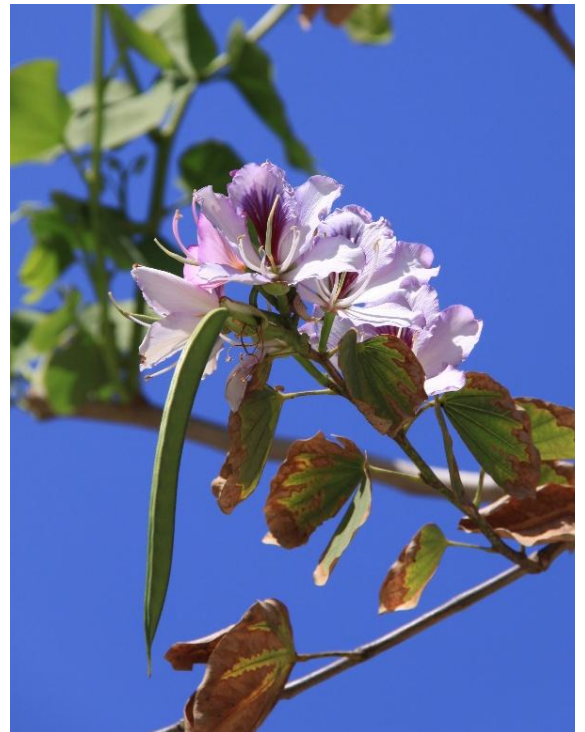


←↓ 写真-1、2 フィリソシンカ

撮影日：2018年4月23日

撮影場所：クレタ島（ギリシャ）にて

撮影者：M さん



← 写真-3 フィリソシンカ

撮影日：2018年4月23日

撮影場所：クレタ島（ギリシャ）にて

撮影者：M さん



←\ 写真-4、5 フイリソシンカ(樹肌と葉)

撮影日：2018年4月23日

撮影場所：クレタ島(ギリシャ)にて

撮影者：M さん



イラクリオン(クレタ島)市内散策中に見かけました。葉のほとんどは枯れていましたが、花はこれからのものでした。

フイリソシンカ(斑入蘇芯花)は日本では沖縄県内の街路や公園に広く植栽されているようで、落葉高木です。ほのかな甘い香りがし、葉を落として満開になると、桜のように見える木もあるそうです。タイで見られるフイリソシンカは、高地では白色系、低地では紅紫色を帯びているそうですが、イラクリオンでは同じ敷地内で紫色と白色の二色が見られました。

葉は、先端が深裂し、縁部は全縁で半円形の葉が密着し、ヒツジの蹄のような形状になるこの属の樹木特有の形状をしています。別名のヨウテイボク(羊蹄木)のは、ここからだそうです。花径は、7~10 cm程度で、花色が淡紅紫色の種では、中央部に濃赤紫色の斑模様が入ります。